

# 小林市公共施設等総合管理計画(第2期計画案) (概要版)

## (目次)

- 第1章 計画の目的 ……P1
- 第2章 公共施設等の現状と将来見通し ……P2
- 第3章 公共施設等の総合的かつ計画的な管理に関する基本方針 ……P3
- 第4章 施設類型ごとの管理に関する基本的な方針 ……P4
- 第5章 これまでの取組実績 ……P5

# 第1章 計画の目的

## 小林市公共施設等総合管理計画

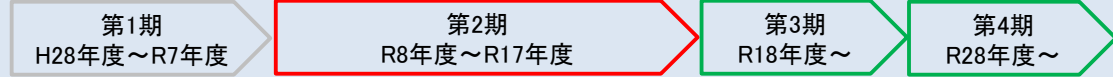
(課題)

- ・施設の老朽化・人口減少・少子高齢化
- ・厳しい財政状況
- ・最適な施設の検討これに伴う維持管理
- ・財政負担の平準化

目的: 公共施設等の保有・適正管理の推進を図り、財政負担の最小化かつ平準化を図る。

計画期間: 令和8年度から令和17年度の10年間(第2期)

(平成28年度から令和37年度までの40年間を見据えた計画であり、施設の状態や社会情勢の変化等を反映させるため、10年サイクルで見直し)



小林市総合計画

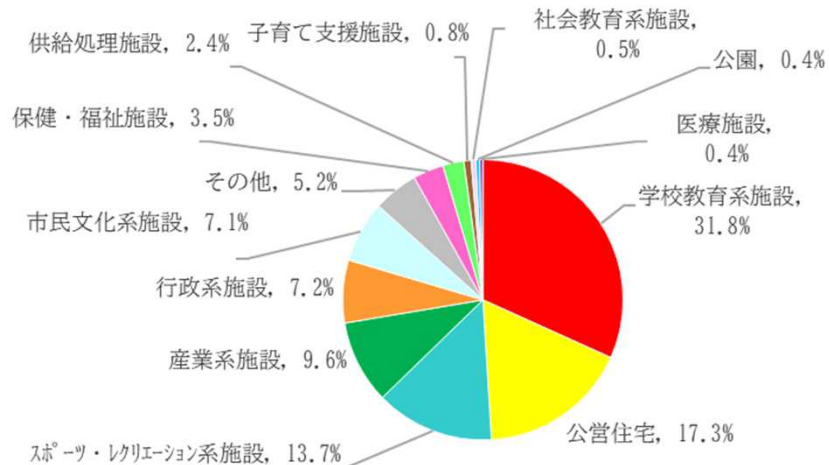
小林市公共施設等総合管理計画

個別施設計画

(公共施設)  
各公共施設  
学校  
公営住宅

(インフラ施設)  
道路  
公園  
橋梁  
上下水道

施設用途別延床面積割合



総面積267,042㎡

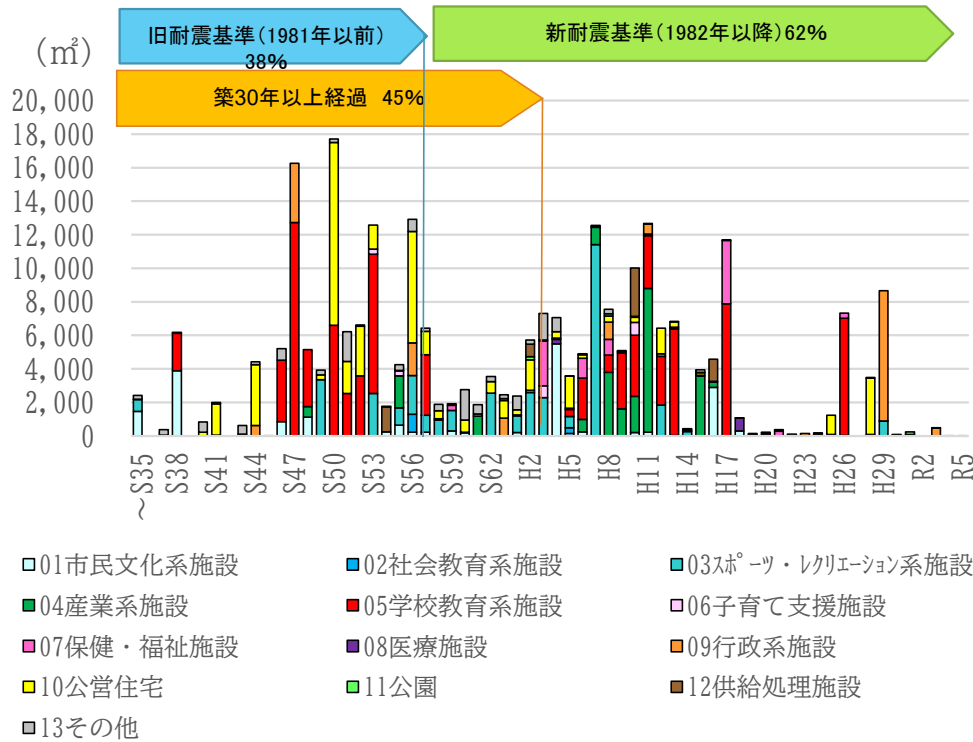
### インフラ施設

- ・道路 936, 141m
- ・橋梁 307橋
- ・トンネル 3箇所
- ・上水道施設 561, 550m
- ・下水道施設 193, 550m



## 第2章 公共施設等の現状と将来見通し

### 公共施設の現状

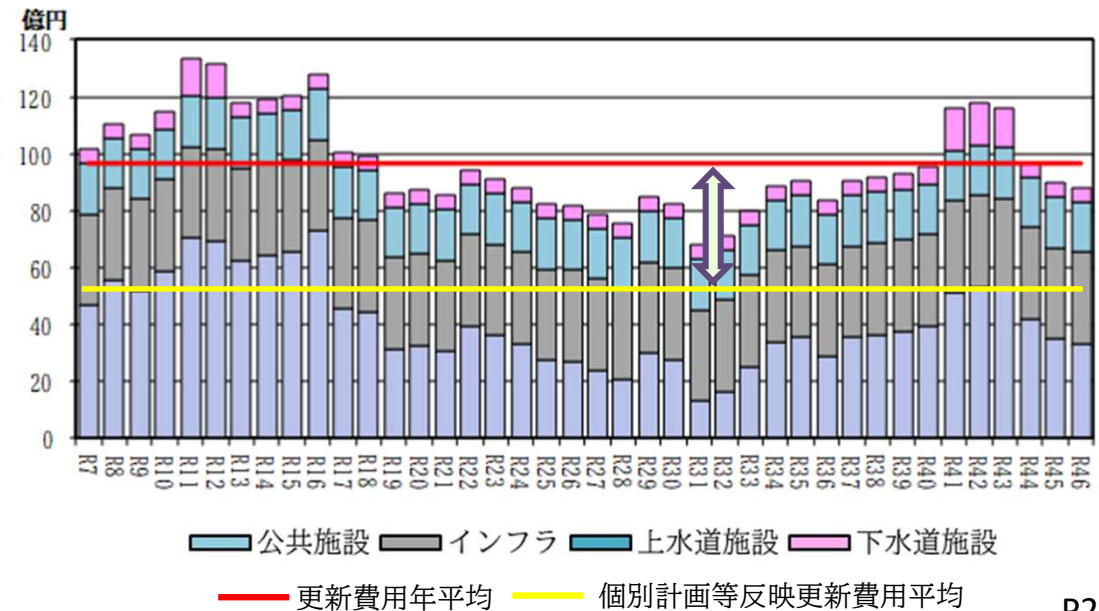


本市の築30年を超える施設は、全体の約45%を占めています。また1981年の新耐震化基準より前に建築された施設は、全体の約38%を占めています。

### 施設の更新費用の見通し

令和7年度から令和46年度の更新費用推計

	公共施設等	インフラ施設	合計	年平均
単純推計の場合	1,633億円	2,242億円	3,875億円	97億円/年
個別施設計画等反映			2,180億円	55億円/年
効果額			1,695億円	42億円/年



## 第3章 公共施設等の総合的かつ計画的な管理に関する基本方針(継続)

### 総合的かつ計画的な管理のため推進体制の構築

#### (1) 全庁的な推進体制の構築

総合窓口を一本化として、庁内の各種調整、施設担当部局間の連携や情報共有等を図るため、全庁的な取組体制を構築します。

#### (2) 情報の管理・共有の実施方針

市で導入している庁内の施設管理・固定資産台帳システムを活用し、各施設担当者が個別に管理していた維持管理費及び利用状況等の施設に関する情報を一元管理し、これらを定期的に更新することにより継続的に施設の実態把握を行っていきます。

施設番号	施設名称	所在地	施設面積(㎡)	築年数
1	山形県立図書館	山形県山形市	14,234.87	8.71
2	山形県立図書館	山形県山形市	1,515.36	8
3	山形県立図書館	山形県山形市	3,524.06	8
4	山形県立図書館	山形県山形市	334.41	8
5	山形県立図書館	山形県山形市	799.97	8
6	山形県立図書館	山形県山形市	622.94	8
7	山形県立図書館	山形県山形市	469.77	8
8	山形県立図書館	山形県山形市	329.34	8
9	山形県立図書館	山形県山形市	491.00	9
10	山形県立図書館	山形県山形市	17,264.00	8
11	山形県立図書館	山形県山形市	489.00	10
12	山形県立図書館	山形県山形市	331.00	4

### 各施設の配置・総量の最適化

#### (公共施設)

- ・ 既存施設の有効活用を図り、原則新たな公共施設の整備は行わない。
- ・ 施設を更新する場合は、統合(集約化・複合化)等の検討を行い、施設総量の縮減を図る。
- ・ 計画期間である10年間で更新費用総額の約18%の縮減を図る。

#### (インフラ)

- ・ インフラ施設は、統合等の対応が困難であるため、費用対効果を総合的に勘案しながら計画的に更新。

### 各施設の維持管理

- ・ 施設利用者の安全確保
- ・ 耐震性の機能の確保
- ・ 長寿命化による財政負担の軽減・平準化
- ・ ユニバーサルデザイン化の推進
- ・ 未利用資産等の活用及び処分

## 第4章 施設類型ごとの管理に関する基本的な方針(継続)

大分類	中分類	主な施設		
建物系施設	市民文化系施設	集会施設	集会場・公民館、コミュニティーセンター等	<p><b>(公共施設)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域特性や施設の利用状況を踏まえ、今後の施設の在り方において統合・集約化・複合化・廃止等を検討する。</li> <li>・事後的な修繕だけではなく、必要に応じて適切な時期に修繕を行う予防的な保全を検討をし、施設の適正な保全、長寿命化に努め、ライフサイクルコストの縮減及び更新費用の平準化を図る。</li> <li>・各個別計画により計画的な施設の改善を図る。</li> </ul> <p><b>(インフラ施設)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事後的な修繕等ではなく、必要に応じて適切な時期に修繕等を行う予防的な保全の実施も検討するなど、施設の保全、長寿命化に努め、ライフサイクルコストの縮減及び更新費用の平準化等を図る。</li> <li>・各個別計画により計画的な施設の改善を図る。</li> </ul>
		文化施設	文化会館	
	社会教育系施設	博物館等	記念館	
		図書館	図書館	
	スポーツ・レクリエーション系施設	スポーツ施設	プール・体育館	
		レクリエーション施設・観光施設	キャンプ場、観光センター	
	産業系施設	産業系施設	研修館、改善センター	
	学校教育系施設	学校	小学校・中学校	
		その他教育施設	給食センター	
	子育て支援施設	幼児・児童施設	幼稚園・保育所	
		幼保・こども園	児童センター、児童クラブ	
	保健・福祉施設	高齢福祉施設	老人ホーム・介護施設	
		保健施設	保健福祉センター	
		その他社会福祉施設		
	医療施設	医療施設	診療所	
行政系施設	庁舎等	市役所・支所		
	消防施設	消防詰所・分遣所		
公営住宅	公営住宅	公営住宅		
公園	公園	街区公園・河川公園		
供給処理施設	供給処理施設	ごみ処理場・クリーンセンター		
その他	その他			
インフラ施設	道路	道路	一級、二級、その他市道	
		橋りょう	PC橋・RC橋・鋼橋等	
		トンネル	トンネル	
	上水道施設	上水道施設	浄水処理場・配水場	
下水道施設	下水道施設	ポンプ場・下水処理場等		

## 第5章 これまでの取組

### ■新規整備または、老朽化に伴う建替え等(主要なもの)

年度	施設名	面積(m <sup>2</sup> )
H28	南小学校建替	2,315.00
H28・H29	市営住宅日の出団地建替	3,587.19
H29	新庁舎建設建替	7,718.14
H29	KITTO小林新設	883.55
H29～R2	消防分団車庫(3箇所)建替え	274.49
H30	消防団第10分団第5部詰所	95.37
R2	小林市地域防災センター	376.50
R3	消防団第10分団第6部詰所	97.38
R6	消防団第7分団第5部詰所	90.25
計		15,437.87

### ■解体・譲渡等

年度	施設名	面積(m <sup>2</sup> )
H28	コスモス牧場解体	△869.51
H28	市営住宅日の出団地解体	△901.60
H28	旧百歳会館解体	△524.00
H28	旧小林駅舎解体	△275.10
H29	小林市庁舎解体	△5,372.06
H29	野尻町ユメリア跡	△989.98
H29	小林市食肉センター(譲渡)	△7,359.00
H29	八幡センター体育館解体	△1,331.40
H30	市営日の出団地・上原団地解体	△1,606.40
R1・R2	市営八幡原団地解体	△187.60
R3・R4	下永田教職員住宅4号棟・5号棟	△102.12
R3	野尻保育園	△598.12
R3	紙屋保育園	△574.64
R4	すきむらんど 農林漁業体験実習館	△387.48
R5	細野教職員住宅5号棟	△60.45
R6	城山団地41-2・八幡原団地40-3	△125.20
計		△21,264.66

※平成28年度から令和6年度の9年間で約13,545m<sup>2</sup>の延床面積を縮小